

### 第三者評価結果

事業所名：京進のほいくえんHOPPAパークシティ武蔵小杉

#### 共通評価基準（45項目）

#### I 福祉サービスの基本方針と組織

#### 1 理念・基本方針

(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	第三者評価結果
【1】 I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a
<コメント> 園は、保育理念「ひとりひとりを大切にする保育」「主体性を大切にする保育」に基づき、卓越した安全・安心に向けた具体的な取り組みを周知しています。職員会議では、園の目標を話し合い保育の方向性を確認しています。保護者には入園のしおりに沿って説明しており、玄関には保育理念、保育の基本方針、全体的な計画を掲示しています。	

#### 2 経営状況の把握

(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	第三者評価結果
【2】 I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a
<コメント> 本部は複数の系列園がある強みを生かして多角的に経営環境など把握・分析しており、施設長会議を通じて福祉全体の動向や地域の福祉計画を施設長と情報共有しています。施設長は毎月の利用率を本部に報告するなど連携して園の運営に取り組んでいます。	
【3】 I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a
<コメント> 本部は入所状況などから地域環境やニーズを把握・分析し経営課題を明確にしています。園では、園児募集活動年間計画を作成し、保育内容の周知として定期的に保育園体験のEnglishdayを実施するなどの取り組みをおこなっています。	

#### 3 事業計画の策定

(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	第三者評価結果
【4】 I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a
<コメント> 本部は「100年続く園づくり」というスローガンを掲げ、中・長期計画を策定しています。施設長会議などで計画を共有しており、全体研修や社内報などを通じて職員に周知しています。	
【5】 I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a
<コメント> 中・長期計画を踏まえて単年度計画では園児募集活動年間計画に取り組んでいます。保育園体験のEnglishdayは系列園の複数のEnglish講師が関わるため、本部や系列園との日程調整など組織的な連携が図られています。また、乳児が使用する紙コップをアルミカップに変更する予定など、資源削減など新たな試みに取り組んでいます。	

(2) 事業計画が適切に策定されている。	
【6】 I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a
<コメント> HOPPAパークシティ武蔵小杉では、施設長が全体的な計画を乳児と幼児で分けて策定しています。保育計画は担任がクラスの状況や発達過程に合わせて作成しており、施設長が確認をしています。保育計画の実施状況は職員会議などで情報共有して、評価・振り返りをする仕組みがあります。	
【7】 I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a
<コメント> 保護者には入園のしおりに沿って保育計画を説明しており、玄関の掲示版により園見学者に周知しています。園だよりでは、保護者に毎月のこどもたちの姿を報告して、翌月の活動内容に触れています。日々の活動記録は玄関の目に付きやすい場所に掲示しており、活動内容とこどもの様子を毎日お知らせしています。	

#### 4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。	第三者評価結果
【8】 I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a
<コメント> 職員は退勤時に不適切保育防止デイリーセルフチェックをおこなっています。チェック項目は、こどもへの言葉掛け、保育内容、配慮ある行動、こども主体の保育などと、毎週変わるチェック項目で自身の1日の保育への取り組みを振り返っています。さらに、園内で項目に触れる行動を目にした時は注意ができていかなどの項目が設けられており、職員全員で保育の質の向上に向けて取り組んでいます。	
【9】 I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	b
<コメント> 職員は年度初めに保育者としての目標設定をしており、目標管理シートにより自己評価をおこなっています。自己評価項目は役職別に作成されており、日々の活動が評価しやすいようになっています。職員は自己評価結果を踏まえて施設長と面談をおこなっており、取り組むべき課題を明確にしています。今後は取り組むべき課題を明文化して改善策を検討していきます。	

## II 組織の運営管理

### 1 管理者の責任とリーダーシップ

(1) 管理者の責任が明確にされている。	第三者評価結果
【10】 II-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a
<コメント> 施設長は園の方針や自らの役割を職務分掌表にて職員に共有しており、事務所に掲示しています。施設長は年度初めに職員と面談し、今年度の担当業務と職員に期待している点を具体的に伝えています。非常時に施設長が不在の際は、各職員が役割を理解して対応する体制を整備しています。	
【11】 II-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a
<コメント> 本部の安全委員会では「不適切保育の未然防止及び発生時の対応について」の研修動画を製作しており、職員は共通意識のうえ保育に努めています。施設長は法人研修や外部研修を通じて、遵守すべき法令や基準を正しく理解して運営に努めています。	

<p>【12】 II-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 施設長は、保育室や調理室の様子を把握するため定期的に巡回しており、職員とコミュニケーションを図りながら助言や指導をしています。また、職員休憩室のホワイトボードには、その日の職員配置を午前、午後、延長時と表示し、職員の動きを明確にしており、週の予定や連絡事項などを掲示し、職員が一丸となって保育に取り組める環境を整えています。</p>	
<p>【13】 II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 業務の実効性を高める取組みとして、施設長は職員に保育はチームでおこなうこと、思いやりある行動をとることを伝え方向性の共有をしています。施設長は職員の希望に沿ってシフトの作成をしており、休暇管理や人員配置など働きやすい環境整備に取り組んでいます。</p>	

## 2 福祉人材の確保・育成

<p>(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。</p>	第三者評価結果
<p>【14】 II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 職員採用は本部の採用課が主導しており、公式ホームページの採用情報や養成校への訪問・就職フェアなど様々な媒体を通じて求人募集をしています。本部では職員からの紹介キャンペーンを実施するなど、キャリアアップを望む人材の採用にも積極的に取り組んでいます。入社後は、多様なキャリアパス体制を整備しており職員の定着に向けた仕組みを整備しています。</p>	
<p>【15】 II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 本部では、保育理念・保育の基本方針を踏まえた期待する職員像を「京進十則」として明確にして職員に周知しています。職員は目標管理シートによる自己評価と、施設長との目標管理面談により目標の到達度と課題を確認しています。施設長は下半期の職員面談では次年度に向けた希望も確認し柔軟に対応しています。</p>	
<p>【16】 II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 園は業務支援アプリにて職員の勤怠管理をおこなっており、有給休暇の取得や時間外労働を確認しています。施設長は働きやすい環境を整えるため、職員とのコミュニケーションを心掛けながら園の運営に取り組んでいます。本部には職員が直接相談のできる窓口を設置しており、働きやすい職場づくりに組織的に取り組んでいます。</p>	
<p>(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>	
<p>【17】 II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 本部では期待する職員像を明確にしており、充実した研修制度で職員の長期的なキャリア形成を支援しています。施設長は職員と目標管理シートを用いて目標達成度や課題を確認しており、助言や必要な研修の受講を勧めています。個々の職員の育成に向けた取組をおこなっています。</p>	

<p>【18】 II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。</p>	<p>a</p>
<p>&lt;コメント&gt; 本部で掲げている保育理念や保育方針に基づいた保育を実践するために、職員のキャリア形成や個々のライフステージに応じた研修を実施しています。園内研修では、水遊びマニュアル・熱中症マニュアルの確認や心肺蘇生法に関する実践的な研修に取り組んでいます。</p>	
<p>【19】 II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。</p>	<p>a</p>
<p>&lt;コメント&gt; 園は職員が希望する研修だけではなく、一人ひとりの経験や現在の状況に応じて必要な専門性を判断して研修の受講を勧めています。施設長は、年間1単位以上のキャリアアップ研修を受講できるように職員の勤務を調整し、偏りがないよう研修機会を確保しています。</p>	
<p>(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。</p>	
<p>【20】 II-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。</p>	<p>a</p>
<p>&lt;コメント&gt; 本部が主催となり、全国の養成学校に通う学生を対象とした「手作りおもちゃコンテスト」を開催しており、最優秀チームには本部系列園の見学など、保育現場を見てもらう機会として取り組んでいます。保育に関わる学生の育成について積極的な取り組みをしています。</p>	

### 3 運営の透明性の確保

<p>(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>【21】 II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。</p>	<p>a</p>
<p>&lt;コメント&gt; 入園のしおりには、保育理念・保育の方針・安全安心への取り組みを明記しています。園の玄関には、相談・要望・苦情解決のための窓口に関する掲示をしており、園の事業や取り組みについて適切に情報公開しています。</p>	
<p>【22】 II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。</p>	<p>a</p>
<p>&lt;コメント&gt; 園は公正かつ透明性の高い運営に向けて、定期的に本部の内部監査を実施しています。内部監査では事務・経理・取引などについて確認しており、指摘事項などは速やかに対応し改善報告書を提出しています。また、川崎市の監査結果を受けて本部や職員と情報共有を図っており、適正な経営・運営に取り組んでいます。</p>	

#### 4 地域との交流、地域貢献

(1) 地域との関係が適切に確保されている。	第三者評価結果
<p>【23】 II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 園では近隣保育園の園庭を運動会の練習場所として使用させてもらうなどの交流を図っています。4・5歳児は近隣保育園の子どもたちと一緒に遊び、コミュニケーションをとることで日常とは違う体験を得ています。園の玄関には、地域のイベント情報や生活情報のパンフレットやチラシを常置しており、保護者に地域の活用できる社会資源の情報提供をしています。</p>	
<p>【24】 II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。</p>	b
<p>&lt;コメント&gt; 本部ではボランティアの受入れは子どもが地域との交流を広げる機会として捉えております。ボランティアの受け入れや地域の学校教育などへの協力について基本姿勢や体制の検討を重ねています。</p>	
(2) 関係機関との連携が確保されている。	
<p>【25】 II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 園は事務所に関係機関や団体の連絡先を一覧にして掲示しており、いつでも連携が図れるようにしています。また、各保育室には救急時や火災時の119番通報マニュアルを掲示しています。保護者には、玄関に病児保育や365日無休のクリニックの案内を常置して子育て家庭に必要な情報を提供しています。</p>	
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。	
<p>【26】 II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 本部は自治体などから地域の福祉ニーズを把握するための取り組みをしています。施設長は、園長会や行政からの通知から地域の具体的な福祉ニーズを把握しています。園の第三者委員は地域の民生委員に委嘱しており、地域の情報などを把握しています。</p>	
<p>【27】 II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 園は開園して直ぐコロナ禍となり、地域との交流は制限がある時期を過ごしてきました。徐々に園の特徴的な取り組みであるEnglishdayなど再開しており、Englishdayに参加している保護者からの育児相談に応じるなど地域の子育て家庭を支援しています。</p>	

### Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

#### 1 利用者本位の福祉サービス

(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	第三者評価結果
<p>【28】 Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 園では保育理念に基づいた子どもを尊重した保育について職員会議で話し合っており、不適切保育防止デイリーセルフチェックにて保育内容を確認しています。保護者アンケートでは、「こどものことを本当に大切にしてくれていることが、態度や声かけから伝わってきます」などの声があり、職員は共通意識のもと保育の実現に取り組んでいます。</p>	
<p>【29】 Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 職員は、こどものプライバシーに配慮するためのマニュアルを理解して保育に努めています。こども用トイレは個室にしており、プライバシーを守る環境を整備しています。幼児になると看護師や担任からプライベートゾーンについて、少しずつ話をしています。</p>	
<p>(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。</p>	
<p>【30】 Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 園の情報は区のホームページに掲載しているほか、公式ホームページで保育理念・保育の基本方針・独自カリキュラムや設備などの写真を使用して視覚的にわかりやすく情報提供しています。園見学の問い合わせは随時受付けており、見学者の希望に沿って対応しています。見学の際は、園の概要や特徴、保育内容など説明し、見学者からの質問などにも一つひとつ丁寧な説明を心掛けています。</p>	
<p>【31】 Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 保育の開始時は保護者に入園のしおり・重要事項説明書を用いて説明しており、重要事項証明書についての同意書・個人情報使用同意書・保育園写真の取扱いについての誓約書を書面で確認をしています。保育時間の変更などは、川崎市書式「異動届」を渡し、手続きの説明をしています。</p>	
<p>【32】 Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 転居などで保育所の変更がある場合は、施設長が窓口となり保護者に必要書類を渡しており保育の継続性に努めています。本部では、卒園児プロジェクトとして、卒園後もイベントなどの招待などしており卒園児とも継続した交流を続けています。</p>	
<p>(3) 利用者満足の向上に努めている。</p>	
<p>【33】 Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 職員会議ではこどもの様子や興味関心について意見交換をしており、こどもの様子や表情からこどもの満足度を把握するように努めています。園では行事後の保護者アンケート結果から保護者の満足度を把握しており、行事内容の改善など次年度計画に反映させています。アンケート集計結果は玄関に掲示し保護者と共有しています。</p>	

(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	
【34】 Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a
【判断した理由・特記事項等】 園は苦情・要望などに係わる相談窓口として苦情受付担当者・苦情解決責任者・本部保育事業部・本部お客様相談センター・第三者委員を設置しています。保護者には重要事項説明書にて周知しており、玄関には相談窓口の連絡先や意見箱を設置しています。苦情・要望の申し出があった際は、職員会議で情報共有して解決策を協議しており、保護者からの相談解決の仕組みを確立しています。	
【35】 Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a
<コメント> 園では保護者に連絡帳・アンケート・意見箱など複数の相談方法や、相談内容によっては本部・行政・第三者委員に相談できる仕組みを周知しています。職員は日頃から積極的に挨拶や声かけをするなどコミュニケーションを心掛けており、保護者からは「連絡帳や面談で相談すると、すぐに適切な対応をしてもらえる」などの声があり、相談や要望に迅速に対応しています。	
【36】 Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a
<コメント> 保護者から相談があった時など、担任だけではなく施設長や副主任と共有し組織的に対応しています。また、保健に関する相談は看護師が専門的な視点からの相談に応じるなど組織内での連携が図れています。	
【37】 Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a
<コメント> 本部では系列園がある強みを活かしてヒヤリハット報告の分析をするなど、リスクマネジメント体制を構築しています。安全ミーティングでは、本部が分析した結果から危険に繋がりそうな場所や時間帯を施設長会議で周知しており、園での事故防止対策に取り組んでいます。園はAEDを設置しており、日常点検表で管理し訓練用の人形を使用して使用方法を確認しています。	
【38】 Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a
<コメント> 保育室には掃除・消毒の手順書を掲示しており、感染症予防と衛生管理を適切におこなっています。入園のしおりに感染症の対応を明記しており、当園許可書が必要な感染症について一覧にして周知しています。看護師は、キャリアアップ研修「保健衛生・安全対策」を受講しており、職員と情報共有しています。	
【39】 Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a
<コメント> 園内には、避難経路図を掲示しており、保育室には火災や地震発生時の初期行動を掲示し職員が落ち着いて行動がとれるよう訓練しています。園は毎月の避難訓練と洪水を想定した避難確保計画に基づいた訓練を実施しています。保護者には、入園のしおり・重要事項説明書にて非常災害時の対応や避難場所、緊急時の連絡手段などを周知しています。	

## 2 福祉サービスの質の確保

(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。	第三者評価結果
<p>【40】 Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。</p>	b
<p>&lt;コメント&gt; 本部では安心・安全な施設を目指して各種マニュアルを整備しており、園では保育基本マニュアルに沿った保育に取り組んでいます。さらに、日々の保育が職員により差異がないよう、定期的にマニュアルの読み合わせし共通理解を図っており、職員は毎日不適切保育防止デイリーセルフチェックで自身の保育を振り返りしています。</p>	
<p>【41】 Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 本部では、各種マニュアルの検証・評価する仕組みがあり会議などで協議しており、必要に応じて改訂しています。園では、職員会議で日々の保育について評価・反省から改善策を検討しており、次年度計画に反映しています。</p>	
<p>(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。</p>	
<p>【42】 Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に作成している。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 保育の指導計画はこどもの成長過程や生活状況を踏まえて全体的な計画に基づき作成しています。配慮が必要な子どもには個別支援計画を立てており、園と保護者と関係機関とで連携を図りこどもに適した保育に取り組んでいます。</p>	
<p>【43】 Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 指導計画は、定期的に評価と見直しをおこなっています。クラスの状況やこどもの姿から保育の振り返り・評価をおこない、次年度の計画に反映しています。保護者にはクラスだよりで保育のねらいとこどもの様子を伝えており、園の保育への理解を深めてもらえるよう努めています。</p>	
<p>【44】 Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; こどもの保育内容は発達状況や生活記録にて情報共有しており、職員による記録の書き方に違いが生じないよう施設長と副主任が記録を確認し助言や指導をしています。日々の保育では毎日施設長とクラス担任、調理員が昼礼をおこなっており、こどもの様子や保護者への伝達事項などの情報共有をしています。</p>	
<p>【45】 Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 個人情報保護に関する規程には、個人情報の保管・保存期間・破棄・情報提供などについて明記しています。園は規程を遵守しており、職員に指導をしています。保護者には、入園時に個人情報の取り扱いを説明し同意書を交わしているほか、個人情報保護の観点から園内での写真・動画撮影などは差し控えていただく旨のお願いを掲示しています。</p>	